

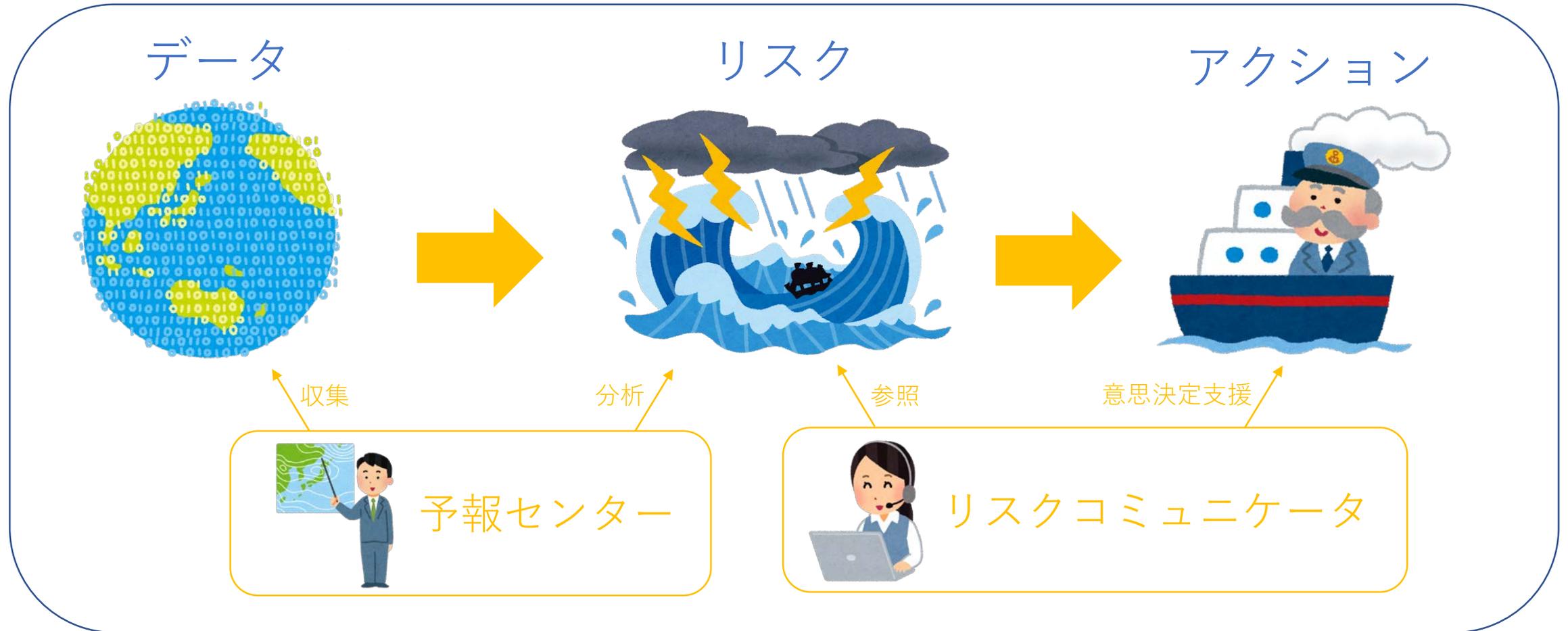
ウェザーニューズにおける GCOMデータ実利用について

株式会社ウェザーニューズ 佐川 玄輝



2019年12月20日 GCOMシンポジウム
パネルディスカッション「実利用の成果と今後の展望」

海運向けウェザーサービス

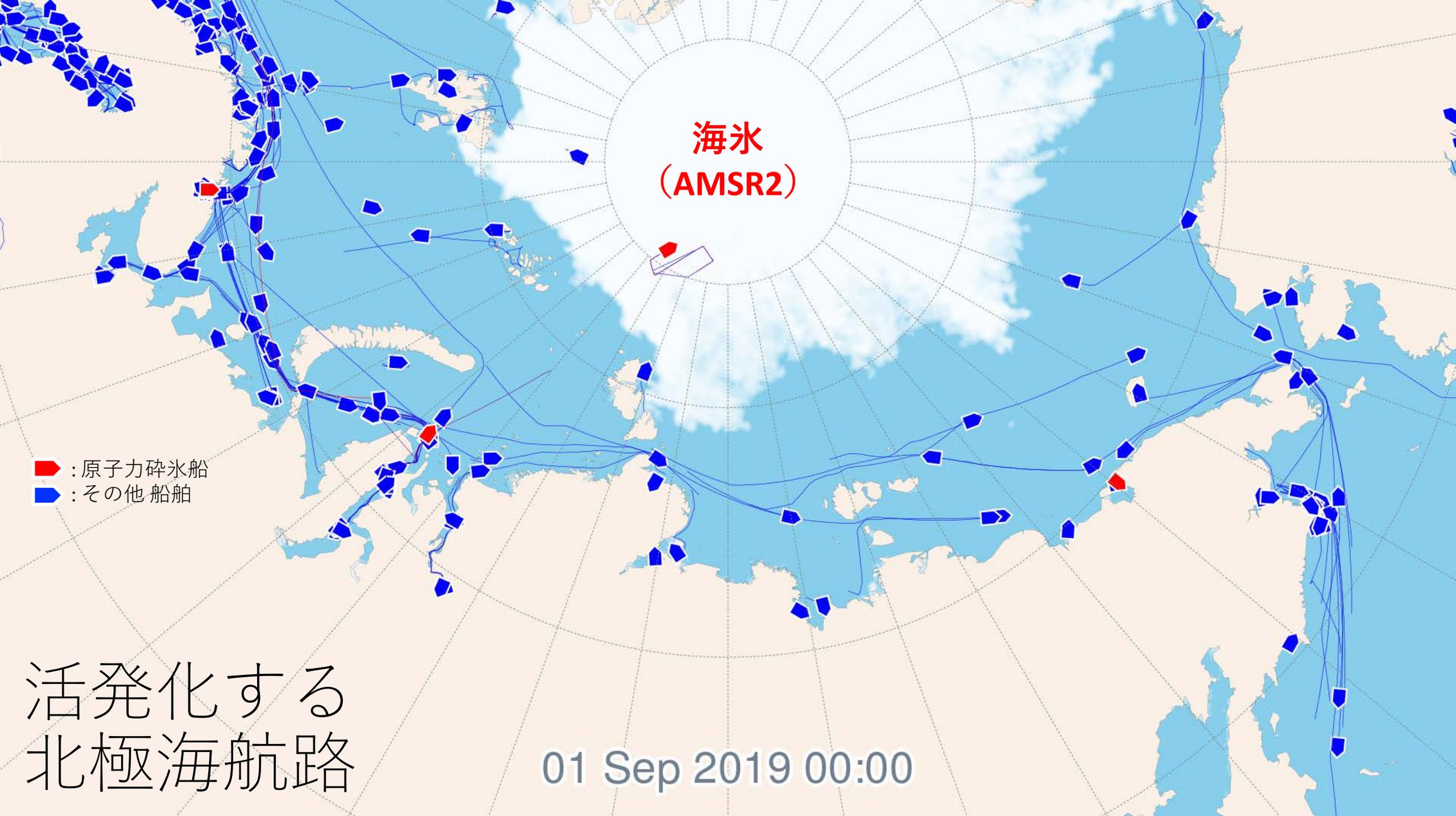


海氷 (AMSR2)

- ▶ : 原子力砕氷船
- ▶ : その他 船舶

活発化する
北極海航路

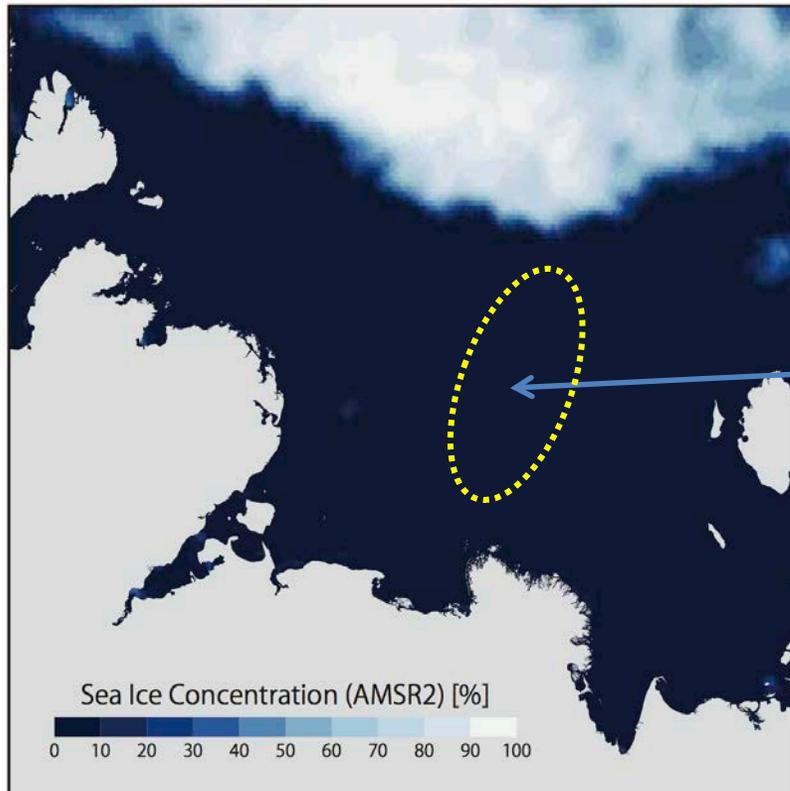
01 Sep 2019 00:00



GCOM-Wによる海氷解析の課題

- 海氷が検出されないことがある
海氷としては軽微でも、船にとっては深刻
→ 解析アルゴリズムの精度向上が必要

2016/9/16 ラプテフ海 AMSR2密接度



実際には海氷が存在
(現地報告による)



Laptev Sea

Kara Sea

Vilkitsky Strait

50km

2019-7-20 05:52
GCOM-C SGLI
VN08 - VN05 - VN03



Laptev Sea

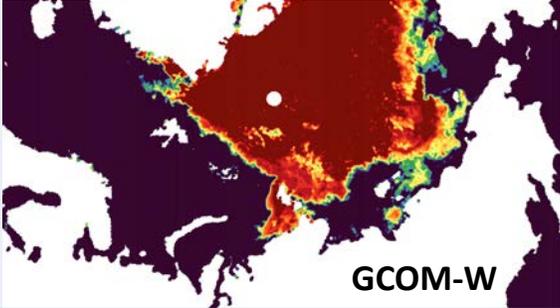
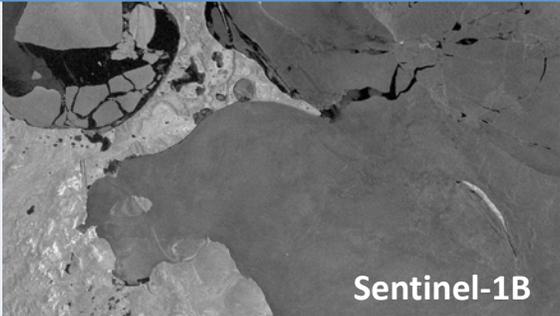
Kara Sea

Vilkitsky Strait

50km

2019-7-20 05:52
GCOM-C SGLI
VN03 - SW03 - SW03

海氷観測衛星の利点・欠点

種別	画像例	解像度	データ	観測範囲
受動 マイクロ波	 GCOM-W	低 (10km ~)	定量的 (密接度・厚さ)	広い
可視・ 近赤外	 GCOM-C	高 (250m ~)	定性的	狭い (雲の影響)
合成開口 レーダー (SAR)	 Sentinel-1B	超高 (10m ~)	定性的	狭い (高解像の為)

それぞれの利点・欠点を認識し、複合的に用いることが必要

